



月刊税理士事務所チャンネル CHANNEL

2017
9
No.433

シリーズ企画

仮想通貨の現状と展望 8

第42回 全国統一研修会 新潟大会
開催のご案内 2

事務所訪問
宇佐見康伸税理士事務所 4

ミロク会計人会連合会 & 単体会
定期総会報告 7

東北会企画
日本遺産に認定された「出羽三山」の魅力 12

東北の元気企業
熟成肉ブームの火付け役!! 格之進の躍進 14

ミロクシステムQ&A
『給与計算』 15

リレーエッセイ
東北ミロク会計人会 梅木 敬時 19

今月の表紙: ^{がっさん} 月山の遠景

提供: 出羽三山「生まれかわりの旅」推進協議会 場所: 山形県庄内町、西川町

日本の未来—
企業を支える

 ミロク会計人会



主催：ミロク会計人会連合会
 担当：関東信越ミロク会計人会
 協賛：株式会社ミロク情報サービス

〒950-8531 新潟県新潟市中央区万代5-11-20
 TEL:0251-245-3333
 ■受付／午後0時30分～
 ■式典・基調講演／午後1時45分～午後4時00分
 ■第1・2・3分科会／午後4時30分～午後6時00分
 ■懇親パーティー／午後6時30分～午後8時30分

■日程 平成29年11月9日(木)
 ■会場 ANAクラウンプラザホテル新潟



く朱鷺めさく熱い心で感動を

第42回全国統一研修会

新潟大会

日本人の心のふるさと、米どころ新潟に、
 世界の潮流を読み解く経験豊かな知識人が飛来！

日々刻々と変化する世界を正確に見極め、皆様に最新の情報や知識、技術を提供し開催して参りました全国統一研修会。42回目の今回は、日本の会計事務所が今と近い将来の必要とされる税務の専門性及び企業強化のための知見やノウハウをメインに研修を行います。基調講演には『鉄道員』で第1・7回直木賞を受賞した、浅田次郎氏をお招きして『お米の経済学』と題し、新たな視座をご提供いただきます。第1分科会は東京大学大学院 法学政治学研究所 法学部 教授、政府税制調査会 会長である中里 実氏をお招きして『中間層の本音とどう向き合うか』と題し、経済活性化消費拡大のヒントについてご教授いただきます。第2分科会では、銘酒「越乃寒梅」で有名な石本酒造株式会社 取締役・杜氏である竹内 伸一氏をお招きし、『越乃寒梅「伝統の継承」挑戦』おもてなしの演題で、新潟清酒づくりを通じて伝統の継承と発展についてお話しいただきます。第3分科会では、株式会社新潟放送 代表取締役会長の竹石 松次氏に『新潟から世界を拓く』前島密・大倉喜八郎・南場智子氏』と題し、新潟出身の成功者について語っていただきます。

式典・基調講演

定員／900名 参加費無料

「お米の経済学」

時間：午後1時45分～午後4時00分

会場：飛翔（3階）

講師：作家 浅田次郎氏



撮影者：森 清(もり きよし)

●プロフィール
 1951年東京都生まれ。95年に『地下鉄に乗って』で第16回吉川英治文学新人賞、97年に『鉄道員』で第117回直木賞、2000年に『壬生義士伝』で第13回柴田錬三郎賞、06年に『お腹召ませ』で第1回中央公論文芸賞、第10回司馬遼太郎賞、08年に『中原の虹』で第42回吉川英治文学賞、10年に『終わらざる夏』で第64回毎日出版文化賞、17年に『帰郷』で第43回大佛次郎賞をそれぞれ受賞。多彩な作風で多くの読者を魅了し続けている。近著は『天子蒙塵』第1巻・第2巻（講談社）、「竜宮城と七ツさま」（小学館）。

第1分科会

定員/240名 参加費無料

中間層の本音とどう向き合うか

時間：午後4時30分～午後6時00分

会場：芙蓉/東(2階)

講師：東京大学大学院 法政治学研究科 法学部 教授 政府税制調査会 会長

中里実氏 なかざと みのる

●プロフィール

1954年7月埼玉県生まれ。78年3月、東京大学法学部卒業後、東京大学法学部 助手(指導教授 金子宏名誉教授)。その後、一橋大学 助教授、東京大学 助教授等を経て、97年1月より、東京大学大学院法政治学研究科 教授。現在に至る。2004年8月から05年3月までハーバードロースクール客員教授を務める。また、1991年から2012年まで政府税制調査会の専門員、特別委員、専門委員会委員を歴任。17年4月、紫綬褒章受賞。現在は12年10月より租税法学会理事長、13年6月より政府税制調査会 会長(16年9月、再任)、14年3月よりハーバード・ロースクール日本同窓会 会長、15年4月より関税等不服審査会 会長を務める。専門は租税法(特にデリバティブ等の金融取引の国際課税)、財政法、法と経済学。著書に「国際取引と課税」「金融取引と課税」「タックスシールド」(有斐閣)、「Japanese Law: An Economic Approach」(University of Chicago Press, Harvard Law School(GMark Ramseyerと共著))、「租税法と市場」(金子宏、マーク・ラムザイヤーと共編著、有斐閣)。

越乃寒梅「伝統の継承」「挑戦」「おもてなし」

時間：午後4時30分～午後6時00分

会場：芙蓉/中(2階)

講師：石本酒造株式会社 取締役 社 氏

竹内伸一氏 たけうち しんいち

●プロフィール

1965年群馬県生まれ。東京農業大学醸造学科を卒業し、88年4月1日以来、石本酒造に勤続29年。同社の社氏として、正社員18名と季節従業員11名、合計29名の蔵人の長として越乃寒梅の味を守る。新潟県の醸造技術伝承を目的として設立された「新潟清酒学校」では自らも卒業生であるだけでなく、教務主任を務め、新潟清酒の継承と発展に尽力する。現在は酒造りのみならず、定期的に国内外で顧客との交流、酒造好適米の生産者とも積極的に交流し、活躍の場を広げる。趣味は晩酌とボランティア。

第2分科会

定員/240名 参加費無料

新潟から世界を拓く前島密・大倉喜八郎・南場智子氏

時間：午後4時30分～午後6時00分

会場：芙蓉/西(2階)

講師：株式会社新潟放送 代表取締役 会長

竹石松次氏 たけいし まつじ

●プロフィール

1943年新潟県生まれ。66年に法政大学社会学部社会学科を卒業し、67年に(株)新潟放送入社。2007年6月に代表取締役社長、17年6月に代表取締役会長に就任。主な公職として、新潟県特別職報酬等審議会 委員、新潟経済同友会 副代表幹事、法政大学評議員、学校法人北越高等学校理事長を務める。主な著書に「JR東日本新潟支社出発進行」(誇りたかき新潟の52人)ともに新潟日報事業社)。

第3分科会

定員/240名 参加費無料



第5回郷土物産展

日程/平成29年11月9日(木)

午後0時30分～午後7時

会場/3階ホワイエ

懇親パーティー

日程/平成29年11月9日(木)

午後6時30分～午後8時30分

会場/飛翔(3階)

懇親ゴルフ大会

日程/平成29年11月10日(金)

会場/フォレストカントリー倶楽部

T 9 5 0 9 - 2 6 3 2 新潟県新発田市万代8 5 0 5

※定員25組100名

記念旅行

●3日間旅行コース

日程/平成29年11月10日(金)～12日(日)

●日帰りコース

日程/平成29年11月10日(金)



事務所 訪問

親子2代で「人間重視」の姿勢を貫く 不況に強い会計事務所

秋田県秋田市の中心部に事務所を構える宇佐見康伸税理士事務所(以下、宇佐見経営)には、県内さまざまな業種の顧問先から「不況に強い」「経営者の味方」といった声が寄せられているそうです。所長の宇佐見 康伸先生と、ご子息である宇佐見 昇平先生に、事務所の方針や取り組みについて伺いました。

—— 康伸先生は30歳と比較的若くして独立・開業されましたが、設立当初はどのような事務所にしたいと思われていたのでしょうか。

宇佐見 康伸先生(以下、康伸先生) 税理士資格を取得して東京・銀座の事務所で約2年間実務研修を兼ねて働いた後、秋田に戻り父が勤めていた事務所の先生から顧問先を紹介してもらった形で独立しました。当時はいわゆるバブル期で景気は絶好

**経営者支援と
アドバイスに注力
不況はチャンス、打つ手は無限**

調、周囲では何かと羽振りのいい話もありましたが、私が思っていたのは「職員5人、顧問先100件くらいの規模で長く続けられる事務所にしたかった」ということでした。

—— 現在では職員も顧問先も増え、秋田県内でも「不況に強い税理士事務所」として知られるようになっていきます。転機となったのはいつでしょうか。

康伸先生 象徴的だったのが、山一証券が破綻した1997年です。バブル崩壊から戦後最大の不況が来ると予感していた私は、同社が破綻する約1カ月前、顧問先に「余剰人員や土地

宇佐見康伸税理士事務所 株式会社宇佐見経営

所在地 秋田県秋田市中通5-6-33
TEL 018-832-8045
FAX 018-832-8195
設立 1980年
職員数 7名
導入システム/ACELINK NX-Pro



の整理をして設備投資は控えてください」「余剰資金のないところは今のように運転資金の確保をしてください」などと対策を取るようにアドバイスしました。

その後の流れはご承知の通りです。また翌年、小淵内閣が発足して中小企業に無担保・無保証の融資を行う制度ができた際には、顧問先が保証協会に提出しなければならぬ書類のひな型を作成し配布しました。これらが現在、当事務所で力を入れている経営支援のあり方の端緒となりました。

一方で同時期、職員に向けては「不況でいくつかの顧問先との契約はなくなるかもしれない。でも、これからうちの事務所の仕事は増えて忙しくなる」と発破をかけました。というのも、景気が悪い時こそ顧問先は本当に報酬に見合うサービスなのかどうかを厳しく判断するからです。そこで、先に述べたような独自のサービスなどを展開していったところ、口コミや紹介で次々と依頼が舞い込むようになったのです。

——顧問先支援について、その

他どのようなことをアドバイスしてききましたか。

康伸先生 会社の命運を担うのは経営者です。だからこそ、私たちは経営者をいさめる時にはしっかりといさめ、褒める時は褒めるように意識しています。例えばよく顧問先で私がお話するのが、経営者が避けるべき「3G」です。これはすなわち「ゴルフ」「外車」「女性（ガール）」の3つを意味しており、「経営者がそのうちふたつ以上を執着していれば、会社がつぶれます」と忠告しています。新しい顧問先でも初期の段階で必ずこの話をするようにしています。

また、経営者は事業が好調な時ほど失敗しやすいことにも注意しないといけません。つまり「得意な時が危険な時」ということです。これらはあらゆる業界・業態に共通していることだと思います。

——では、優れた経営者の特徴についてお聞かせください。

康伸先生 優れた経営者はどんな時も自身の専門分野の勉強を欠かさず、社員と取引先を大切に、決して利益を一人占め

しません。会社が伸びている時というのは、周囲の人たちが応援してくれている時に他ならないと知っているからです。そのため、仮に窮地に陥っても社員がすぐに結束するし、周囲からも支援してもらえます。

平日5時半出所を实践 第1線で働くことが最上の喜び

——現在の事務所経営の状況や先生自身の仕事内容について教えてください。

康伸先生 私たちの事務所は年間約10社の新規顧問先を獲得しており、最近では相続も積極的に引き受け、知識の幅や対応範囲を広げる努力をしています。そして収益が上がった分は職員の昇給につなげるようにしています。

この仕事を40年近くやってきて何が良かったかと問われると、第一線の仕事が継続できることです。私が税理士になった当時は公務員や銀行員が花形職種でした。ところが今、同期の人たちを見るとみんな退職しています。対して私は平日は4時半に起き、5時半には事務所にいる

というスタイルを続けています。土日、祝日もほとんど仕事ですし、若い頃と変わらずすべての顧問先にかがっています。働くことを最上の喜びとしている私にとつて、健康を保つためにも最高の環境だと思っています。

——顧問先が増え続けている点について、事務所のどういったところが評価されていると思われませんか。

康伸先生 職員の笑顔と應對の良さが好評となっています。ある新規の顧問先から「何件かの事務所に電話をかけたが、ここが一番電話應對の印象が良かったので契約することにした」との声をいただいたことがあります。

宇佐見昇平先生（以下、昇平先生） いろいろな会計事務所で特化しているところがあると思いますが、当事務所は顧問先との信頼関係を最も意識しています。

数字や条文の解釈にとどまらず、もっと根本的な部分について話し合うようにしています。ある時には事業に失敗して負債を抱



木の素材をふんだんに使った温かみのある執務室

えた顧問先の窮地を父が救ったこともありました。保証協会と銀行に行き、債権者と直談判したのです。また、相続においても遺された家族一人ひとりの幸せを考えて、係争につながらないような相続計画の立案を心がけています。「人間重視」の姿勢はこれからも当事務所が堅持していくべきところだと思っています。

最新のツールなどを活用し 業務効率化にも取り組む

——事務所内ではどのような取り組みに力を入れていますか。



不況に負けない事務所を構築されている宇佐見 康伸先生(右)と昇平先生

康伸先生 業務改善や効率化に
関しては数年前から息子(昇平
先生)が率先して進めてくれて
います。おかげで作業がずいぶ
ん楽になりました。以前は税法
などで分からないことがあれば、
その都度職員が私に聞きに来て
いたのですが、今は職員がタブ
レットを使ってあらかじめ条文
や通達文を調べた後、私に最終

康伸先生 例えば秋田県には、
他県と比べても人口減少に歯止
めがかからず、新設法人数が減
り後継者不在による廃業が後を
絶たないという問題があります。

確認をする流れに変わりました。
また、今期からは職員をチーム
分けして業務に当たらせるよう
にしています。これによって決
算書や経営計画書などの作成ス
ピードが上がってきています。
昇平先生 どうすればより事務
所業務が効率化するか、MJS
の担当者の方に相談しながら新
しい方法を随時導入しています。
これまで他社ソフトを使う顧
問先の会計データは当事務所が入
力していたのですが、MJSの
『FACELINK NX-Pro』の他社デ
ータ取込機能を導入したことで、
飛躍的に業務を効率化できまし
た。今後も、業務改善案、効率
化案をまず私が試してみても、効
果が高いものを随時事務所に
導入していきたいと思えます。
MJSさんにはそれをサポート
いただいているので、大変あり
がたいです。
——今後の目標をお聞かせくだ
さい。

だからこそ、これからは事業承
継や首都圏のコンサルタントを
介してのM&Aにも力を入れて、
地域経済の基盤を盤石にしてい
くのが私たちの使命だと思っ
ています。また、事務所内の目標
としては、今後、私がいなくて
も業務が回る仕組みを整えなけ
ればなりません。その上で将来
のビジョンについては息子に任
せることにしています。

昇平先生 これまで事務所が積

み上げてきたものを崩さずに、
顧問先、職員たちからの信頼を
自分なりに獲得していかなく
ばいけないと思っています。父
が30年以上の経験値をもとに手
掛けている仕事を、4年目の自
分がどこまでできていくか問
いかけながら探っていくたい
です。
——本日はありがとうございます。
また、ますますのご発展をお祈
りいたします。

History & Story 税理士までの歩み

宇佐見 康伸先生

青森県弘前市に生まれ、高校生の時に父上が秋田市の税理士事務所に職員として勤務したことからこの仕事を知ったといいます。秋田市内の大学卒業後に専門学校に通い1977年、28歳で税理士資格を取得。都内の税理士事務所で経験を積み1980年、30歳の時に秋田に戻り現住所で独立されました。両親が住んでいた建物の一室を借りてのスタートだったそうです。その他保有資格は宅地建物取引主任者(現・宅地建物取引士)、行政書士。

宇佐見 昇平先生

秋田市に生まれ、埼玉県の大学を卒業するまでは剣道に打ち込んでいたそうです。卒業後、静岡県の専門学校と都内の大学院を経て2011年に税理士資格を取得。12年に秋田に戻り、宇佐見経営の税理士として勤務し、康伸先生と共に第一線で活躍中。社内では業務改善と効率化を主導しています。「職員と一緒に成長しながら、顧問先からの信頼をより厚いものにしていきたいと思っています」と意気込んでいます。

第42回ミロク会計人会連合会定期総会報告

ミロク会計人会連合会および各単位の定期総会が開催されましたので、ご報告いたします。

日時 平成29年7月24日(月)
会場 株式会社ミロク情報サービス「セミナールーム」

議題

- 第1号議案 新任副会長および理事承認の件
- 第2号議案 会則並びに関連規定改正(案)承認の件
- 第3号議案 第41期事業報告承認の件
- 第4号議案 第41期収支決算承認の件
- 監査報告
- 第5号議案 第42期事業計画(案)承認の件
- 第6号議案 第42期収支予算(案)承認の件

報告事項

- (1) 第42回全国統一研修会新潟大会 開催進捗報告
- (2) 各単位の状況報告
- (3) 各委員会の活動報告
- (4) MJSの現状報告
- (5) その他

連合会会則第七条二項より、次の方が連合会副会長として選任されました。

連合会 新任副会長
沖繩会 新会長 波平正



沖繩会 波平正 新会長

単体会 定期総会報告

中国会

日時/平成29年7月25日(火)
会場/リーガロイヤルホテル広島
《記念講演会》
演題/相続が開始する前に・相続が開始した後
に～相続直前の対策から直後の対応まで～
講師/MJS税経システム研究所 客員研究員・税理士
武田 秀和氏

東京会

日時/平成29年7月3日(月)
会場/ハイアット リージェンシー 東京
《研修会》
演題/税務調査の法律問題
～新しい税務調査手続とその問題点～
講師/中央大学商学部 教授・MJS税経システム研究所
客員講師 酒井 克彦氏

四国会

日時/平成29年7月14日(金)
会場/リーガホテルゼスト高松
《記念講演会》
演題/感動のオンリーワン企業を目指して
講師/徳武産業株式会社 代表取締役会長
十河 孝男氏

北陸会

日時/平成29年6月5日(月)
会場/ANAクラウンプラザホテル金沢
《記念講演会》
演題/世界一受けたい おもしろ日本語授業
講師/杏林大学教授 日本語学者
金田一 秀穂氏

北海道会

日時/平成29年7月7日(金)
会場/グランドホテルニュー王子
《記念講演会(コンサート含む)》
演題/音楽と人生
講師/苫小牧出身フォークシンガー
堀江 淳氏

九州会

日時/平成29年7月21日(金)
会場/ホテル日航熊本
《講演会》
演題/今、なぜ、清正公さんなのか
講師/加藤神社 名誉宮司
湯田 栄弘氏

中部会

日時/平成29年6月26日(月)
会場/名鉄ニューグランドホテル
《記念講演会》
演題/個人の不動産の運用と取得を
めぐる税務 -所得税・贈与税・相続税-
講師/税理士 岩下 忠吾氏

東北会

日時/平成29年7月10日(月)
会場/江陽グランドホテル
《研修会》
演題/サッカーにおけるスポーツマンシップ
講師/日本サッカー名鑑会 会長
金田 喜稔氏

沖繩会

日時/平成29年6月20日(火)
会場/ザ・ナハテラス
《記念講演会》
演題/会計人も知っておきたい!年金制度の今後と
新しく始まった退職金資金準備手段
講師/社会保険労務士・行政書士・
ファイナンシャルプランナー 北村 庄吾氏

近畿会

日時/平成29年7月13日(木)
会場/ホテルグランヴィア大阪
《記念研修会》
演題/居住用財産譲渡の詳解
講師/MJS税経システム研究所 客員研究員・税理士
武田 秀和氏

関東信越会

日時/平成29年7月6日(木)
会場/浦和ロイヤルパインズホテル
《記念講演会》
演題/東アジアを取り巻く情勢と日本の
取るべき立場
講師/東京新聞・中日新聞論説委員、ジャーナリスト
長谷川 幸洋氏

仮想通貨の現状と展望

「ビットコイン」をはじめとした仮想通貨が注目を集めています。はたして、仮想通貨とはどのような特色を持ち、どのような可能性を秘めているのでしょうか。前半では、仮想通貨やそのシステムを支える「ブロックチェーン技術」についてまとめました。後半では、仮想通貨の識者である早稲田大学大学院教授の岩村 充氏に、仮想通貨の利点や課題、そして今後の展望についてお話しいただきました。

「レポート」

仮想通貨の現状

基盤技術により安全性確保も
変動幅大で投機的要素あり

まず仮想通貨の定義から紹介したいと思います。2017年4月に施行された改正資金決済法によると、仮想通貨とは①不特定の者に対して、代金の支払い等に使用でき、かつ、法定通貨（日本円や米ドル等）と相互に交換できる②電子的に記録され、移動できる③法定通貨又は法定通貨建ての資産（プリペイドカード等）ではないといった性質を持つものとされています。その種類はいまや1000を

超えると言われていますが、中でも最も有名なのはビットコインでしょう。単位はBTCで、時価総額（仮想通貨1単位当たりの値段×仮想通貨の供給量）は460億ドルに上るとされています。そもそもビットコインは2008年に謎の開発者サトシ・ナカモトの論文から誕生したもので、ブロックチェーン技術（左ページ参照）を基盤として

います。ちなみに、ブロックチェーン技術とは端的に言うと、取引データを広く共有することにより、不正な取引や利用を防止するという技術のことであり、現在、多くの仮想通貨がこの技

術を基盤としてその安全性や信頼性を保持しています。仮想通貨と電子マネーは似ている面もありますが、仕組みは全く違います。また、電子マネーは永続的に一般通貨と同じ価値で使用することができませんが、仮想通貨の場合、法定通貨との交換レートに合わせて価値が常に変動しています。これは利用者にとってリスクであるとともに、投機的価値があるとも捉えられます。実際、ビットコインの場合、1日で20%もレートが変動することがあり、現在、ビットコインの所有者の多くは使用目的というよりも、投機目的で購入しているケースが多いようです。

そんなビットコインが世界的に注目を集めるきっかけとなったのはギリシャとキプロスの金融危機です。ギリシャの財政破綻によって、13年にキプロスも金融危機に見舞われたのですが、ギリシャやキプロスは銀行からの資金流出を止めるため、預金の引き出しや海外への送金に制限をかけました。多くの人たちはその状況に苦しんだのですが、ビットコインを保有している人たちはそういった制限の網にか

	通貨名	時価総額	1単位当たりの値段
1位	Bitcoin	\$41,585,448,911	\$2524.90
2位	Ethereum	\$18,867,962,556	\$201.67
3位	Ripple	\$6,635,932,644	\$0.173116
4位	Litecoin	\$2,180,734,401	\$41.80
5位	Dash	\$1,444,945,838	\$193.99
6位	NEM	\$1,371,699,000	\$0.152411
7位	Ethereum Classic	\$1,371,560,106	\$14.60
8位	IOTA	\$684,979,104	\$0.246437
9位	Monero	\$590,124,739	\$39.77
10位	Stratis	\$468,727,669	\$4.76

※時価総額=仮想通貨1単位当たりの値段× 仮想通貨の供給量

H.29.7.27現在

国内の金融機関や実店舗での 取り扱いが徐々に増加

仮想通貨の中でもう一つ注目しておきたいのが「リップル」です。その特徴はビットコイン以上に決済速度が速いことと、独自のネットワークを活用してさまざまな通貨と取引が可

能なシステムを構築していることです。そのため、いくつかの銀行では海外送金や仮想通貨の換金の際にリップルのシステムを活用しており、日本国内ではSBIグループがリップルと新会社を設立し、金融機関47行（17年2月末現在）と「内外為替一元化コンソーシアム」を結成。ブロックチェーン関連技術を活用し、外国為替に加えて国内為替も一元的に扱う決済プラットフォーム「RCクラウド」の実証実験を実施しています。

ブロックチェーンの技術とその応用の可能性

ビットコインをはじめとした仮想通貨は、ブロックチェーンという技術を基盤としています。これは取引データを分散型台帳として広く共有することで、仮想通貨の不正な取引や利用を防止するというもの。データが分散・共有されているため、サーバーダウンなどのリスクが低いといった特徴も持っています。

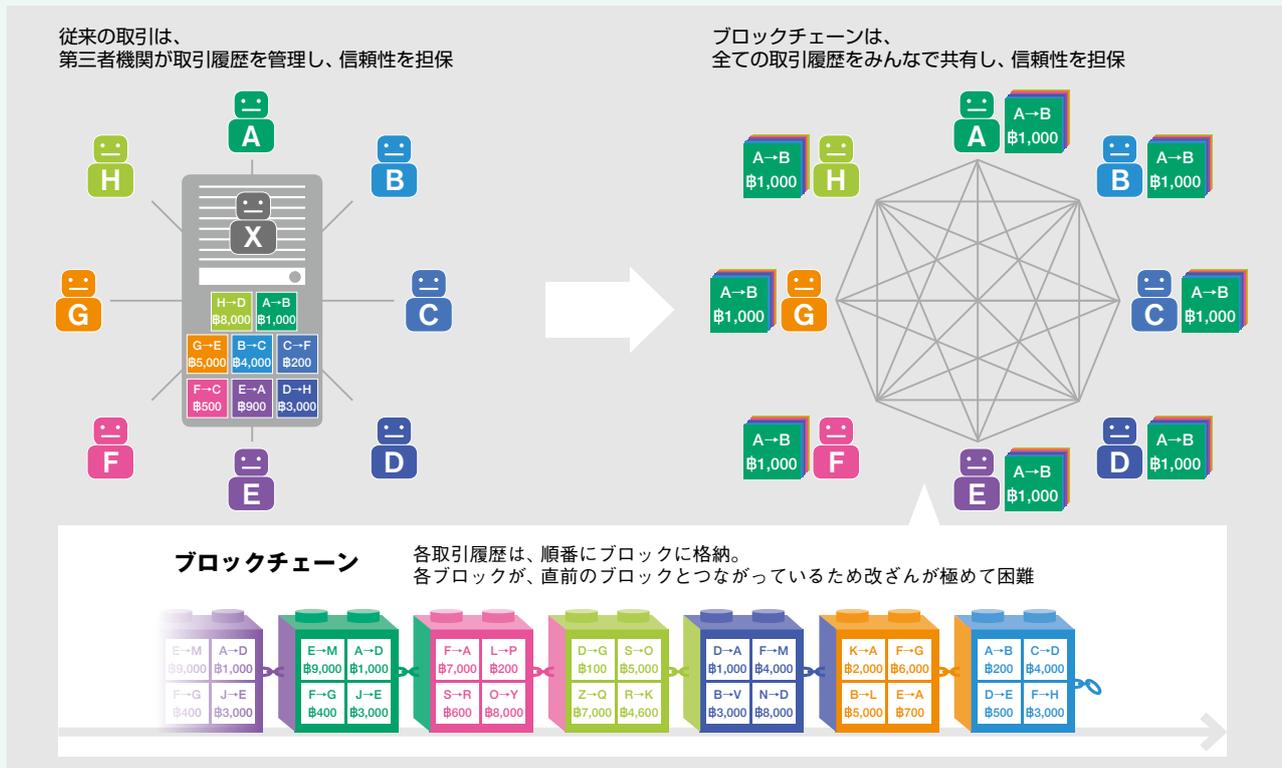
では、その承認作業はどのように行われているかというと、ブロックチェーンという名が示すようにブロック単位で行われています(図参照)。例えばビットコインの場合、マイナー(採掘者)と呼ばれる人たちが新たなブロック(取引情報)をチェック(マイニング/採掘)していくのですが、それと同時にマイナーたちはその正当性を証明する「ハッシュ値」というものを見つけ出し、そのブロックに加えなければなりません。こうして一つのブロックが生成されると、今度はその他のマイナーたちによる承認作業が行われ、過半数の承認を得ることによってそのブロックの正当性が認められ、次のブロックのマイニングが始まります。この一連の仕組みはプルーフ・オブ・ワークと呼ばれており、ハッシュ値を最初に加えて承認を得ることができたマイナーには一定量のビットコイン(新規発行されたもの)が報酬として与えられるようになっています。それゆえに競争が発生し、データの信頼性を担

保することができているのです。もちろん、それを手掛けるには膨大な計算量が必要になるため、いまや専用のハードウェアを何千台も束にしたファーム(工場)でなければ、マイニングに成功することはできないと言われていました。

このように信頼性や安全性の確保に役立つブロックチェーン技術は、仮想通貨のみならず、さまざまな分野での応用が期待されています。例えばMJSとその子会社であるMJS Finance & Technologyは、2017年6月よりソラミツ(株)が開発したブロックチェーン基盤「Hyperledger Iroha(いろは)」のユースケースパートナーとなり、さまざまなケーススタディを基にERPシステムへの応用や新たなフィンテック分野におけるサービスの創出を目指しています。ちなみにソラミツはブロックチェーンのリーディングカンパニーとして知られ、「いろは」は16年に設立されたブロックチェーンのグローバル共同開発プロジェクト「Hyperledger」のIncubation正式プロジェクトとして、IBM、Intelに次いで世界で3番目に承認されています。その機能はすでに地域通貨や契約管理、決済インフラなどに導入されていますので、MJSによる今後の新サービスにもご期待いただきたいと思います。

■ブロックチェーンの仕組み

・ビットコイン等の価値記録の取引を第三者機関不在で実現している



出典：経済産業省「平成27年度我が国経済社会の情報化・サービス化に係る基盤整備(ブロックチェーン技術を利用したサービスに関する国内外動向調査)」

こうした背景の中、日本でも少しずつ仮想通貨の取引所や仮想通貨を使用できる店舗、インターネットショップが増えてきています。例えば取引所に関してはビットフライヤーやコインチェックといった取引所が仮想通貨を取り扱っており、ウェブ上で登録すれば簡単に仮想通貨の売買を行うことができます。また、少しづつではありますが、仮想通貨のATMの設置も進んでいます。この4月には大手家電量販店のビックカメラでもビットコインを使用することができるようになりました。この勢いで仮想通貨を利用できる環境が整っていき、外国人旅行者などが日本で仮想通貨を積極的に使用できるようになるかもしれません。また、仮想通貨には国際送金をする際に手数料がほとんどかからないという利点があるので、グローバルビジネスを手掛ける場合にも大いに活用することができそうです。

「インタビュー」 仮想通貨の展望

早稲田大学大学院 教授 いむら たくみ 岩村 充 様



1974年東京大学経済学部卒業。日本銀行に入行し、主として金融制度全般の企画調整を担当。ニューヨーク駐在員、金融研究所などを経て、98年から早稲田大学教授。国際会計基準委員会委員や政府の各種委員会の座長や委員を歴任。博士(早稲田大学)。本テーマの関連著書に『貨幣進化論—「成長なき時代」の通貨システム』、『中央銀行が終わる日—ビットコインと通貨の未来』(ともに新潮社)。

激しい価格変動を経て普及していったビットコイン

仮想通貨の最大の特徴と言えば、前段でも紹介されたように価格変動が激しいことが挙げられます。その顕著な例となったのが、2013年3月に起きたキプロス危機です。ギリシャとキプロスの経済危機によって大量のマネーがビットコインに流れ、前年末には1BTC当たり20ドルもしなかったビットコインの価格が、200ドルを超えてきたのです。また、その後も中国最大の検索エンジン「百度」がビットコイン決済に対応すると発表したこともあってか価格は上昇を続け、この年の秋には1000ドルを超えました。結果、わずか1年間でビットコインの価格は数十倍も上昇したのです。もっとも、14年にはマウントゴックスという

日本のビットコイン取引所が顧客から預かっていたビットコインを喪失し、会社自体も破綻するといった事件が起き、また価格自体も200ドルを割り込む水準にまで低迷していた時期もあったのですが、その後は再び活況を呈しており、約2800ドルという水準にまで上昇しています。

ビットコインの弱みを克服した新しいコインが生まれるか

もちろん、ビットコインが急に価格変動するのには理由があります。それはビットコインの単位時間当たりの発行数が増え、プログラムによって決められているからです(2017年7月時点で1640万枚以上を発行)。この時間当たり発行数は4年に一度の割合で少なくなっていくと、最終的に2100万に達すると、その後は増えません。これは、ビットコインの供給曲線が左ページの図のように「直立」してしまっていることを意味するわけですが、こうした硬直した供給スケジュールの下では、ビットコインに対する人気、つまり需要が少しでも変化すると、その価格は大きく揺れ動くこととなります。わずかなきっかけでビットコインの価格が激しく変動するのは、それが理由です。

ビットコインが普及していったことで、多くの追随者や模倣者が現れました。ビットコインと同じような仕組みで信頼性を担保しつつも、それとは異なるブロックチェーンを形成する仮想通貨システムが登場したので、それらはビットコインに「代替的」なコインということで、アルトコインと呼ばれています。また、アルトコインとは呼ばれないのですが、「イーサリア

ム」という仮想通貨もあります。イーサリアムは仮想通貨であると同時に、さまざまな契約書やデータなどを分散ネットワーク上で管理できるシステムで、これを使うと今の法制度における株式会社のような仕組みを、ネットワーク上の「約束事」として自己運動させることができます。イーサリアムで何ができて何ができないかは、まだ手探り状態ですが、最近では「バンコール・プロトコル」という仕組みが、たった3時間で日本円にして167億円の資金調達に成功し欧米では大きな話題になりました。

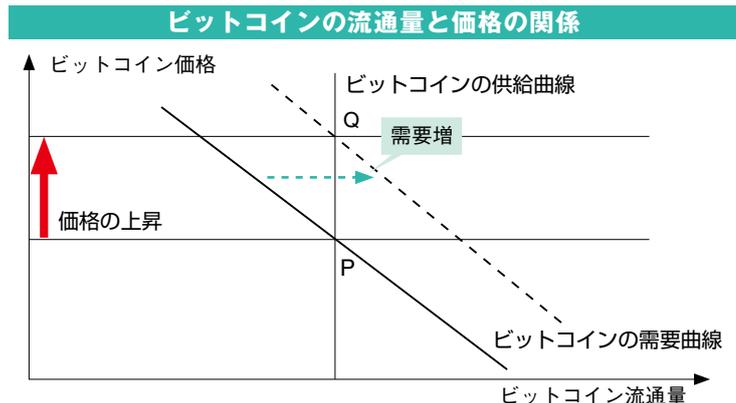
また、やや違う方向を向いているのが先にも紹介されたリップルです。通常の為替決済システムでは送金完了までに仲介する金融機関の決済に時間がかかり、手数料が高つくついていたのですが、リップルの通貨であるXRTP(エックスアールピー)は、リップルのシステムの中で円やドル、ユーロといった様々な通貨に交換することができます。という特徴を持っています。そして、それらを取引情報とあわせてブロックチェーン上で管理することで、為替決済のスピードを速め、手数料をほぼゼロにすることを実現しているのです。もっとも、仮想通貨の主役ともみなされてきたビットコインにも多くの問題があります。以前から指摘されてきたのは、取引を記録するブロックのサイズが小さ過ぎるとい問題です。このため、ビットコインの取引が盛んになってくると、本年初あたりからなのですが、ブロックに書き込みきれない取引が取り残されるとい状況が目立つようになりまし。ちなみに、これをどう解決するかを巡る方向感の違いから、ビットコインは、これまで通りのコインと新たな「ビットコイン・キャッシュ」という名の別のコインとに分裂することになりそうです(ビットコインは8月1日に実際に分裂しました)。

また、イーサリアムで何ができて何ができないかは、まだ手探り状態ですが、最近では「バンコール・プロトコル」という仕組みが、たった3時間で日本円にして167億円の資金調達に成功し欧米では大きな話題になりました。

仮想通貨がもたらす 金融の新たな進化

ビットコインにせよ、アルトコインにせよ、テクノロジーの発達によって仮想通貨の利便性は

はまだまだ向上すると思います。が、解決しなければいけない点も多く残っています。中でも見逃せないのが、先述した価格の不安定さです。価格変動が激しい仮想通貨はその価値が将来、どうなるかを予想することがで



出典:『中央銀行が終わる日—ビットコインと通貨の未来』

アやアフリカなどの発展途上国では、私たち日本人が想像する以上に大事なことになる。世界の多くの地域には、まだ銀行に口座を持ちたくても持てない多くの人がいて、かつ、そうした人たちの中には、海外への出稼ぎで得た資金を国許に送金しようとするとき、銀行よりもさらに高い手数料を取る送金専門会社に頼らざるを得な

いという環境に置かれている人も少なくないのです。スマホさえあれば、手軽かつ安価に送金ができる仮想通貨の良さは、そうした人たちのためにもっと活用されて良いと思います。一方、いくつかの金融機関は仮想通貨で実用性が確認されたブロックチェーン技術を生かし、新しいタイプの金融サービスを作り上げようとしています。銀行がこれまでの間に築いてきた信用を基盤にして、ブロックチェーン技術を活用していくことで、銀行の送金サービスをより安価に提供するのはもちろん、より複雑で多様な権利関係や契約関係の確認や承認にも生かしていこうとしているようです。

イーサリアムについての紹介でも触れたことですが、ブロックチェーン技術が活用できるのは金融の世界だけに限りません。ブロックチェーン技術を生かせば、すべてのプロセス、タスク、支払いなどにおいて、識別や検証、保存、共有が可能なシステムを構築することができるようです。このシステムが確立され、社会に普及してくると、会計の

きません。そのため、貸付や預金するときの金利に相場観が形成されず、その場の買い物には使用できても、金融契約においてはその役割を果たすことができないのです。しかし、仮想通貨の存在は私たちにさまざまなアイデアや知恵を提供してくれています。現に固定観念に凝り固まっていた通貨の世界を揺さぶり始めており、新たな動きが生まれ始めています。例えば仮想通貨の仕組

みを銀行の介在しない決済手段として活用すると、送金、とりわけ国際送金が非常に安く便利なものになります。実際、一般的な銀行システムを使った国際送金の手数料は一件当たり数千円かかりますが、インターネット上で取引が完結する仮想通貨であればそれが桁違いに安いものになります。また、銀行が介在しなくても国内外に極めて安い費用での送金が可能だということは、アジ

という環境に置かれている人も少なくないのです。スマホさえあれば、手軽かつ安価に送金ができる仮想通貨の良さは、そうした人たちのためにもっと活用されて良いと思います。一方、いくつかの金融機関は仮想通貨で実用性が確認されたブロックチェーン技術を生かし、新しいタイプの金融サービスを作り上げようとしています。銀行がこれまでの間に築いてきた信用を基盤にして、ブロックチェーン技術を活用していくことで、銀行の送金サービスをより安価に提供するのはもちろん、より複雑で多様な権利関係や契約関係の確認や承認にも生かしていこうとしているようです。

正確性を担保する作業だけでなく、税務や監査、その他法律上の承認に至るまで、ブロックチェーン技術を基盤としたシステムが担えるようになるかもしれません。そうなった時に税理士・公認会計士の先生方はどのような仕事や役割を担っていくべきなのか、これからの時代はそれらを模索していくことも重要になってくるはずです。

『中央銀行が終わる日—ビットコインと通貨の未来』
発行: 新潮社 / 定価: 1400円+税

日本銀行を飛び出し、経済学者となった著者(岩村充教授)が、仮想通貨の特徴を紹介しつつ、その展望、一般通貨に与える影響を検証した一冊。日本の金融政策や中央銀行が果たすべき役割といったテーマにも踏み込んでおり、マクロな視点で仮想通貨を取り巻く経済や金融の状況を把握することができます。

岩村充
中央銀行が
終わる日
ビットコインと通貨の未来

マイナス金利の衝撃!
仮想通貨の台頭!
白銀出身
経済学博士の
著書!

「貨幣発行独占」と
「金融政策」が崩壊する。(岩村充)

日本遺産に認定された「出羽三山」の魅力

山形県の出羽三山は、平成28年度に「自然と信仰が息づく『生まれかわりの旅』」樹齢300年を超える杉並木につつまれた2446段の石段から始まる出羽三山として、文化庁によって日本遺産に認定されました。そこで、出羽三山の関係者の方々に話を伺い、その魅力や活性化のための取り組みについて紹介します。



①羽黒山の石段と杉並木。毎年8月末に行われる「秋の峰入り」



②国宝 羽黒山五重塔 ③出羽三山神社三神合祭殿と鏡池(写真提供:山形県鶴岡市羽黒町観光協会)

古くから日本屈指の聖地として知られる出羽三山

出羽三山とは、山形県の中央

にそびえる羽黒山(414m)、月山(1984m)、湯殿山(1504m)の総称のことです。月山を主峰として峰続きの

北の端に羽黒山があり、西方に湯殿山が連なっています。古くより聖地として知られ、修験道による山岳信仰の対象として6世紀に開山されました。

その後、出羽三山は江戸時代の頃になると山岳信仰の対象としてだけでなく、観光地としても知られるようになりました。羽黒山が「現在」、月山が「過去」、そして湯殿山が「未来」を表すとされ、庶民の間で三山巡りが「生まれかわりの旅」として広がっていったのです。以

来、地域の人々に支えられながら、人気の観光スポットとして確固たる地位を築き、現在に至っています。

英語表記などにも注力し外国人旅行者が増加中

そんな出羽三山を構成する文化財は、羽黒山の石段と杉並木、国宝羽黒山五重塔、月山神社、手向の宿坊街、出羽三山の精進料理など有形・無形合わせて31件に上り、鶴岡市、西川町、庄内町の3市町にまたがっています。

三山それぞれの頂上には月山神社、出羽神社、湯殿山神社があり、それらは総称として出羽三山神社と呼ばれています。その出羽三山神社で権禰宜(神社の役職)を務める中野雄一朗氏によると、「現在は2日間かけて

〈日本遺産(Japan Heritage)とは〉
地域の歴史的な魅力や特色を通じて、日本の文化・伝統を語るストーリーを「日本遺産」として文化庁が認定するもの(認定事業は2015年から開始)。ストーリーを語る上で欠かせない魅力あふれる有形・無形のさまざまな文化財群を地域が主体となって総合的に整備・活用し、国内だけでなく海外にも戦略的に発信していくことにより、地域の活性化を図ることを目的としている。2017年度までに認定された日本遺産は54件で、2020年までに100件を目指している。

出羽三山を巡るのが一般的だが、三山のうち月山と湯殿山は冬の間、深い雪に閉ざされる。そのため、羽黒山の山頂に三神合祭殿を設け、そこでいつでも出羽三山にお参りいただけるようにしている」とのこと。三神社の中でも月山神社は、鶴岡市から車で30分の羽黒から登山バスで1時間かけて月山8合目まで登り、そこから徒歩で2時間半ほどかかるそうです。足を運ぶ際には十分に登山の準備をしてから臨むようにしてください。現在、出羽三山神社への参拝者数は最も多い時期で一日4500人にも上りますが、昔はもっと多かったそうで、宿坊の数も300坊近くあったといえます。一方で最近では外国人旅行者などがツアーで訪れるケースが徐々に増えており、「英語の



⑧羽黒山齋館の涼風膳(3240円)。このほかにご飯とお汁、漬物が付く ⑨月うさぎ膳(2160円)。完全なベジタリアン精進料理で特にクルミ豆腐が人気

⑥羽黒山参籠所齋館。玄関は桃山時代の作 ⑦2015ミラノ万博で精進料理のデモンストレーションを行う齋館の伊藤料理長

④月山神社 ⑤湯殿山。滝行を行う御滝

が提供されています。羽黒山に伝わる精進料理は出羽三山の山麓で採れる旬の山菜やキノコなど四季折々の地元素材が使われており、羽黒独特のしきたりに則ったものになっています。

「羽黒山の精進料理は本来、修験道の山伏が生きるための料理だった。今はおもてなしの料理になったが、その伝統と精神を

「不易流行」をモットーに新たな精進料理を生み出す

出羽三山の旅を語る上で欠かせないのは何といっても精進料理です。出羽三山にお参りする参籠者のための宿泊所（参籠所）として、羽黒山齋館、湯殿山参籠所、月山には御田原小屋があり、それぞれの参籠所では食事が提供されています。

パンフレットやホームページなどの作成に取り組んでいる」そうです。今年のトリップアドバイザーの全国神社仏閣人気ランキングでも7位にランクインするなど、少しずつ知名度も高まってきているようです。「日本遺産認定でこうした傾向にさらに弾みがつけばと期待している」と中野氏は話しています。

庄内の豊かな風土と羽黒修験の精神を凝縮した羽黒山齋館の精進料理は、ミシュランガイドブックに羽黒山の「杉並木」や「三神合祭殿」とともに紹介されるようになりました。おかげで「齋館では連日、多くの訪日外国人旅行者がゆっくりと精進料理を味わっている」と伊藤料理長。もちろん、メニューにも

こうした取り組みも奏功し、

ゴマ豆腐などの「新作ミラノ膳」を提供したところ、和食ブームの影響もあって7時間待ちの長い行列ができたほどだったそうです。

変わらず守り続けている」と羽黒山齋館の伊藤新吉料理長は話します。

また、近年では精進料理を海外でPRする機会が増えているそう。例えば2011年には国際交流基金の派遣によってフランスとハンガリーで一部現地の素材を使って精進料理を提供したところ、予想以上の反響があったといいます。また、食がテーマだった15年のミラノ万博では「出羽三山の精進料理と精神文化を紹介するステージ」で

進協議会でも、初年度に続いて今後も日本遺産を活用した観光プロモーションやシンポジウムなどで情報発信を続けて出羽三山の魅力を国内外にさらに広くアピールし、地域の活性化や観光振興を図りたい」とのこと。

まだ足を運んだことがない方はぜひ一度、出掛けてみてはいかがでしょうか。

田隆行氏は、「日本遺産に認定されて2年目となり、観光資源としても、はくががついてきたように思う。県や関係市町、神社、観光協会などで構成する出羽三山『生まれかわりの旅』推進協議会でも、初年度に続いて

さまざま工夫を凝らしており、昨年からはカツオ節すら使わない、ベジタリアン対応の「月うさぎ膳」を提供しているそうです。「不易流行」という言葉をモットーに、伝統を守りながら新しいものを取り入れていくことで、出羽三山の精進料理の世界を次世代に残していきたい」と伊藤料理長は話しています。

日本遺産への認定を経て、ますます盛り上がりを見せる出羽三山。山形県教育庁文化財・生涯学習課日本遺産推進主査の岡

熟成肉ブームの火付け役!!

格之進の躍進

いわて南牛を中心に黒毛和牛の旨みを引き出す門崎熟成肉の専門店「格之進」を展開する(株)門崎。「関と東京を食で繋ぐ」ことをビジョンに、また「日本の食と農の未来を消費者と生産者と共にデザインする」というテーマを掲げ、本社のある岩手県や東京などにレストランを展開するほか、熟成肉の小売り、卸、食品加工業を営んでいます。オンラインショップでは熟成肉のほか、ハンバーグや「Yahoo! 検索大賞2016」のお取り寄せ部門賞に輝いた「格之進メンチカツ」が人気商品となっています。また、地元である「関市」と連携し、地域食材の積極的なPRにも努めています。

熟成肉のブランドを確立

2014年〜16年、200万人近くが集う日本最大級の肉イベント「肉フェス」において3年連続

ト「肉フェス」において3年連続年間販売額No.1(ネット通販含む)に輝いた(株)門崎の千葉祐士社長は、和牛の旨みを引き出すイノベーションや啓蒙活動を通じて食に投資する消費者を増やすことで、日本の生産者を元気にし、美味しい「お肉」を提供し続けることを目指しています。その活動を通じて、肥育農家の減少など農家の課題を軽減し、引いては地方創



上:「うまいもんまるごといちのせきの日」で挨拶をする千葉社長 下:赤身の旨みを含むに味わえる厚切り肉

DATA

株式会社 門崎

岩手県一関市川崎町
薄衣字法道地21-16
TEL:0191-43-4129
URL:http://kakunosh.in

生、日本経済の発展に貢献してい

けたらと切に願ひ、消費者に格之進のファンになつてもらえるような事業活動を行っています。

事業の柱は、主に3つ。1つ目は店舗展開。六本木での5店舗を含め計11店舗を展開。東京の店舗は地元・関をPRするための「シールーム」と位置付けています。なかでも人気のイベントは和牛「頭買い」をしている格之進ならではの「お肉」の楽しみ方、「お肉」の解体ショー。お肉にまつわるストーリーを聞きながら、職人により丁寧にカットされた数々の希少部位をその場で焼いて食す体験。ダイナミックな切り方、焼き方、生産者の思いにお客様は歓喜して、思わずその場で情報を発信します。そしてその体験後、多くのお客様が関に

興味を持ち実際に訪れています。

2つ目の柱は小売り、卸業。なかでも格之進ハンバーグ、メンチカツがオンライン・オフライン共に人気です。ハンバーグもメンチカツも自然豊かな環境から生み出された確かな原材料と技術、そして地元・岩手の生産者の情熱ができています。

原料には、格之進が厳選した黒毛和牛を中心とした国産牛肉、飼育からこだわった岩手県産花巻市が誇る幻のブランド豚「白金豚」を使用しています。つなぎには、鶏卵、牛乳、パン粉に岩手県産を使用し、さらに自然な味わいが出る秘訣として塩麹を利用。三陸町野田産の天然塩「のだ塩」、一関市川崎町門崎産の「門崎めだか米」、南部杜氏が開発した酒用麹菌「黎明平泉」といったオール岩手県産の原料に自

家製塩麹が興行きを与えています。ちなみに、同社はますます人気が高まる格之進ハンバーグとメンチカツをさらに多くのお客様に楽しんでもいただけるように、千葉社長がかつて通っていた廃校になった小学校の体育館を丸ごと工場にするプランをつくり「お肉の聖地化」とすること、いわて南牛をはじめとした生産者と地域の活性化を目指し、多くの人を関に呼び寄せることを計画しています。

3つ目の柱は食品加工。格之進ハンバーグ、メンチカツのほか、最近では、黒毛和牛熟成肉から生み出された牛肉発酵調味料「牛醬」(2160円(税込))を開発し、販売開始しました。日本料理に「醬油」が欠かせないように「熟成肉に欠かせない調味料」を創りたい。そのよきな思いから究極の熟成肉の旨みを求め続けた結果、黒毛和牛から創り出した牛肉発酵調味料「牛醬(商標出願中)」を開発することができました。熟成肉をさらにおいしく食べるために開発された牛醬は、焼いたお肉に数滴つけることで、さらなるお肉の旨みや風味、味わい深さといった、新たな「お肉」の表情を引き出します。

「関と東京を食で繋ぐ」動きも

そのほか、千葉社長は「関と東京を食で繋ぐ」というビジョンの下、地元・関市のPRにも全力を投じています。その象徴的な取り組みが、生産者と関市と格之進の共催で行われる「うまいもんまるごといちのせきの日」です。イベントは格之進の店舗で開催され、当日は関市役所の職員や生産者、そして首都圏の消費者が集い、絶品食材を使った料理に舌鼓を打ちながら交流を深めています。

ところで、いまやお肉のスペシャリストとして知られるようになった千葉社長ですが、起業前は大手ファームメーカーの営業マンとして働いていたそうです。そのため、起業した当初はお肉に関するノウハウはほとんど持っていませんでした。しかし、「それが奏功して、ゼロからお肉について研究し、他店に先駆けてさまざまな取り組みを実践し、その都度、ファンを増やすことができた」と振り返ります。

現在も世界中を奔走し、新たなうまさを求め続ける千葉社長。格之進の躍進はまだまだこれからも続いていきそうです。



東北ミロク会計人会

岩手県北上市 梅木 敬時

「私の趣味 喜多流謡曲」



私が舞台上上がった謡曲の様です

昭和40年代〜50年代の結婚披露宴には、必ず祝謡が宴のはじめに謡われていた。昭和51年晩秋、職場の後輩の披露宴に司会を仰せつかった際、祝謡をやる人がいなくて寂しい思いをした記憶がある。それ以降、どこかで祝謡を学びたいと思っていた。

折しも、平成4年北上の地方振興局に転勤して間もない4月、北上みちのく民俗村を散策中に演舞場で、「謡と仕舞の春の会」が開催されてい

たので、その様子を見ていたと、当時岩手県警の会計課長であった小原先生が寄って来て「梅木君もこの会に入会しろ、後で事務所に行くから」とのことであった。

その後、一週間ほどして入会の勧誘に来てくれ、即座に「北上喜桜会」に入会し稽古に足を運んだのが謡曲との本格的な出会いである。毎週水曜日の稽古には、仕事の都合で欠席することもあったが25年間よく続けられたものと自分ながら驚いている。これが仕事ではなく趣味なのかも。

謡曲には十五徳があることも学び、北上は言うに及ばず、盛岡、平泉の舞台にも幾度となく出演させてもらった。謡曲は謡うばかりではなく、能の観賞も修業の一つであるとの指導を受け、東京、仙台、盛岡、平泉な

どの発表会に足を運び謡曲十五徳を実感している。なかなか上達しないながらも自分の趣味として楽しく稽古に励んでいる昨今である。

謡曲十五徳

- 一、 行かずして名所を知り
- 二、 葉なくして鬱氣を散らす
- 三、 思わずして座の上に昇り
- 四、 馴れずして武芸に近づき
- 五、 旅に在りて知音を得る
- 六、 軍せずして戦場を知る
- 七、 習はずして歌道を識り
- 八、 望まざして高位に交わる
- 九、 祈らずして神徳を得る
- 十、 詠まざして花月を望む
- 十一、 老いずして古事を知る
- 十二、 友無くして閑居を慰む
- 十三、 触れずして佛道を知る
- 十四、 恋せずして美人を懐く
- 十五、 蔽ならずして形美を嗜む



表紙の写真



「月山の遠景」
(山形県庄内町、西川町)

出羽三山の主峰、月山の遠景です。月山は8合目まで自動車で行くことができ、中でもたくさんの高山植物を觀賞できる弥陀ヶ原は人気で、「天空の楽園」とも呼ばれます。木道が整備されており、標高1400m付近のなだらかな湿原を一周1時間ほどで自然散策を楽しめます。そして山頂にある月山神社本宮には、守護神、月読命が祀られています。また山頂からの眺めは、庄内平野はもちろん、鳥海山、朝日・飯豊連峰、遠く岩木山、八幡平までも望むことができる絶景です。

税理士事務所 CHANNEL 433号

発行 株式会社ミロク情報サービス
〒160-0004 東京都新宿区四谷4-29-1
TEL. 03-5361-6309(経営企画・広報IRグループ)

発行人 是枝周樹

編集企画 ミロク会計人会連合会広報委員会
ミロク会計人会事務局、経営企画・広報IRグループ

監修 ミロク会計人会連合会広報委員会

配信制作 東方通信社

印刷 耕文社

※本誌に掲載されている会社名及び製品名は、各社の商標または登録商標です。禁無断転載

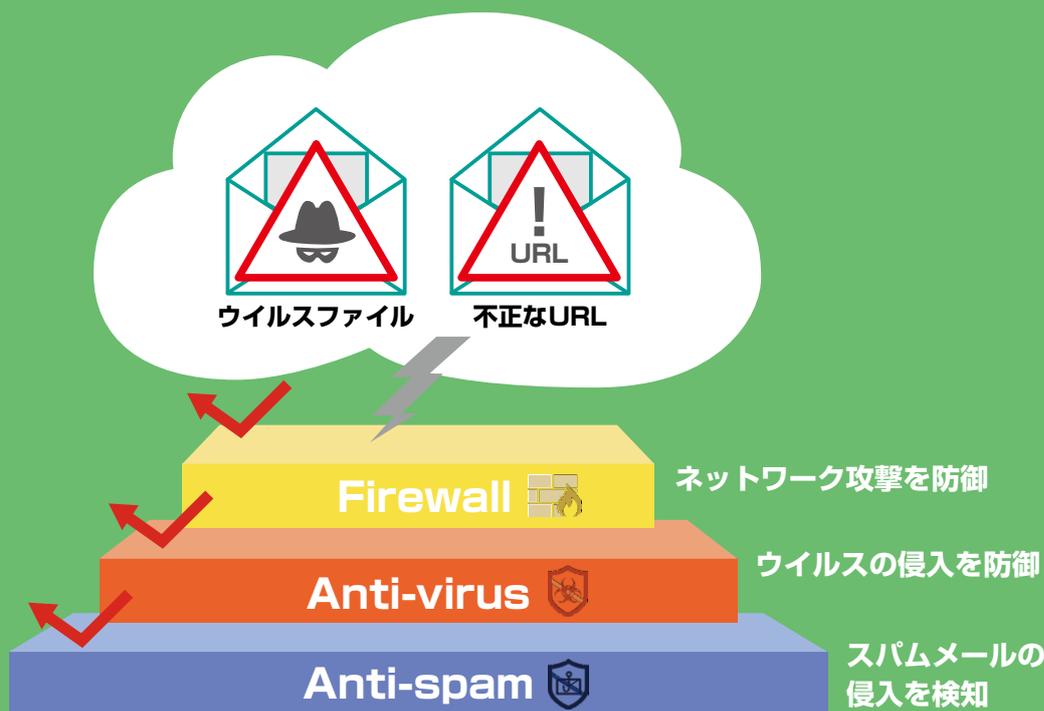
CHANNELのロゴのコンセプト

「N」に動きと色をつけることで、ニュース性・情報性・会員同士のネットワークを表現。また、「N」の色のゴールドは、会員先生や顧問先様の輝かしい未来を表現しています。

FORTINET®

FortiGateで多層のセキュリティ!

知っていますか?
ランサムウェアなどマルウェアのほとんどが
メールによる被害だということを



FortiGate-60E



FORTINET社認定サービスパートナー

株式会社ネットワークバリューコンポネッツ

TEL: 03-5714-2050 FAX: 03-5714-2051

<http://www.nvc.co.jp/> Mail: sales@nvc.co.jp

NVC NETWORK VALUE COMPONENTS

私たちは未来をカタチにします

本書に記載されている会社名、製品名・サービス名は各社の登録商標または商標です。